

の店
山島
福中

味まろやか保命酒入り

アイス、たい焼き…5品開発

福山市御船町の製菓原
料卸販売会社「中島商店」
（中島良昭社長）が、鞆の浦に伝わる健
康酒「保命酒」を使ったアイスやたい焼
きなど五品

を市内周辺のメーカーなど協力して開発。今月
下旬から販売を開始し、五月一日に同市鞆町で開
幕する観光網羅会場周辺などでも販売する。

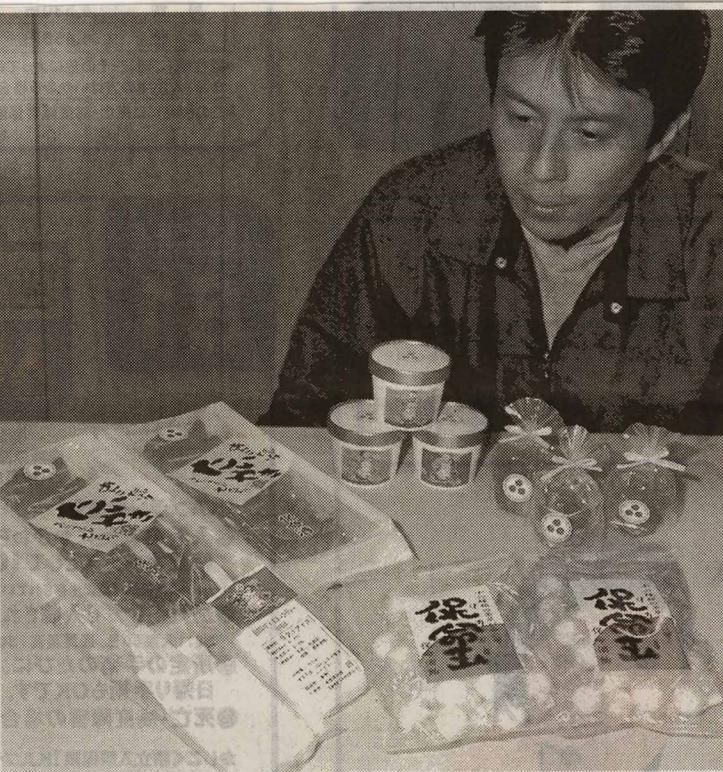
開発したのは、保命酒五品で百二十六五百円。
同社の中島基晴専務によると、一年がか
らトト「保命酒アイスクリート」や「あめ玉の保
命玉」保命酒ゼリーの

八苦。配合を何度も試し、八苦。配合を何度も試し、
酒かすの粒を入れ、「口当たりの良いまろやかな味に仕上った」と自信をみせる。いずれの品も保命酒の香りがほのかに漂う商品が完成した。

中島さんは二年前、同郷の大学の先輩に「お土産に持っていく『福山の

お菓子』がない。作ってみてはどうか」と言われた。そのとき、偶然口にしていた保命酒に着目。「これを使った商品ができるないか」と、開発に乗り出した。

八年前に東京の商社を退職して実家の商売を支える中島さんは「福山には素晴らしい素材や食材があることを全国に広めたい。『食』を通して地元を元気にできたらいい」と話している。



問い合わせは、同社
(☎) 084-922-4870) へ。